

J-SAILING

JAPAN SAILING FEDERATION



NO.109

www.jsaf.or.jp



素敵なおもてなし

オンザリッツ



ヤマザキナビスコ

ナビスコ及びリッツはモンデリーズ・インターナショナル グループにより使用許諾されている商標です。



ASTRON
GPS
SOLAR

SEIKO

お問い合わせ先: セイコーウォッチ お客様相談室 0120-061-012 (9:30~17:30 土・日・祝日除く)

会員個人によるクレジットカード、コンビニ、インターネットバンキング決済方式を選択された団体	ミラークラス協会 東京都ヨット連盟 日本スナイプ協会 大分県セーリング連盟 日本モスクラス協会 日本J / 24 クラス協会 日本テザー協会 外洋東関東 日本オープンビククラス協会 日本レーザークラス協会 岩手県ヨット連盟 NPO 日本セールトレーニング葉山 (NST) 29er 協会 日本 470 協会
会員個人によるクレジットカード、コンビニ、インターネットバンキング決済方式 (加盟団体等独自年会費等の、JSAF 本部一括徴収後、加盟団体等口座への自動振込方式) を選択された団体	外洋南九州 青森県セーリング連盟 宮城県セーリング連盟 日本国際14協会 奈良県セーリング連盟 全日本実業団ヨット連盟 岡山県セーリング連盟 外洋北海道 秋田県セーリング連盟 湘南サニーサイドマリーナ 日本K16 クラス協会 三浦外洋セーリングクラブ
加盟団体等が JSAF 年会費徴収代行方式を選択した場合でも、自団体に所属する JSAF 会員個人が希望する場合、クレジットカード決済等を選択できる方式を選択された団体	日本視覚障害者セーリング協会 愛知県ヨット連盟 富山県セーリング連盟 千葉県セーリング連盟 鳥取県セーリング連盟 和歌山県セーリング連盟 徳島県セーリング連盟 群馬県セーリング連盟 日本モスクラス協会 静岡県セーリング連盟 岡山県セーリング連盟 滋賀県セーリング連盟 三重県ヨット連盟 北海道セーリング連盟 山梨県セーリング連盟 外洋近北
従来方式 (JSAF 年会費徴収代行方式) を選択された団体	上記以外のすべての団体

注記) 年度途中で、会員ご自身が所属する団体が、JSAF 年会費お支払方式の変更を行う場合があります。当年度 JSAF 年会費をお支払いいただく場合には、その都度、お手数ですが会員ご自身が所属する団体の JSAF 年会費お支払方式について新システム決済代行画面でご確認ください。

会員ご自身が所属する団体指定の口座へのお振込をお願いします。

⑤ 従来方式 (団体による JSAF 年会費徴収代行) を継続される団体

従来どおり、会員ご自身が所属する団体からのご案内に従い、団体指定の口座へのお振込をお願いします。

3 4 年制会員の取扱

①新システムでも、4 年制会員の登録、年会費支払は可能となります。

②既に、4 年制会員となっておられる会員各位に対しては、既にお支払済みの最終年度末に、次の 4 年分の年会費のお支払に関するご案内メールを発信します。

4 新システム移行に伴う JSAF 会員証の取扱について

①新システム移行に伴い、従来の JSAF 会員証の電子化を同時に実施します。具体的には、2015 年度 JSAF 年会費のお支払をいただいた会員の皆様は、新システム操作画面上 (スマートフォン、タブレット端末、PC) に、JSAF 会員証が表示されますので、(公財) 日本セーリング連盟主催、公認レース、公認講習会等の参加の際にご活用ください。(携帯電話端末 (フィーチャーフォン、いわゆる「ガラケー」) には対応しておりませんので、ご留意願います。)

②従来のカード式会員証は、2015 年度に限り会員全員に対して発行することとします。(会員ご自身が所属する団体から送付されます)

③ 2016 年度以降は、従来のカード式会員証の作成、交付は、スマートフォン、タブレット端末、PC のご利用が困難な会員に限り、JSAF 本部より当該会員各位へ直接送付します。2016 年度以降において、カー

ド式会員証の交付を希望される場合は、会員ご自身により新システムにてその旨意志表示を行っていただきます。

5 会員の皆様へのお願い (会員登録情報のタイムリーな更新)

①会員管理システム上でご登録いただくことになっております会員メールアドレスについては、その登録情報の更新が十分でないため、団体会員管理実務ご担当者においても会員との連絡が煩雑となるケースが見受けられます。

②今回の新システムは、会員各位へのメールの同時送信機能もあり、JSAF 本部としてもこの機能を活用して、皆様とのタイムリーな情報共有に努めてまいりたいと考えております。新システムでは、会員ご自身の登録情報の更新が可能となりますので、メールアドレスを始めとする会員ご自身の登録情報のタイムリーな更新をお願いします。

6 本件に関するお問合せ

①会員ご自身が所属する団体、または (公財) 日本セーリング連盟事務局までお問合せください。

② (公財) 日本セーリング連盟事務局次長 寺澤寿一 (本件担当)

TEL : 03-3481-2357 Fax : 03-3481-0414

Mail : head@jsaf.or.jp

以上

2014 年 12 月 8 日
(公財) 日本セーリング連盟

日本セーリング連盟会員の皆様へ

JSAF 会員管理新システム稼働開始のご案内と これに伴う 2015 年度 JSAF 年会費納付方法の変更等のお知らせ（お願い）

現行の JSAF 会員管理システムが更新時期を迎えたため、新システムの開発について 2012 年 12 月理事会にてご決議をいただき、その後総務委員会にて新システムの機能検討を行うとともに、2014 年度開発費を予算化し開発を行ってまいりました。

新システムの機能概要は、2014 年 6 月評議員会、同 12 月理事会にてご報告しましたが、その後加盟団体各位のご要望の多い機能を追加開発し、現在以下の機能改善を実現するシステムとして 2015 年 2 月に稼働開始を予定しております。

- 仮登録から本登録、年会費支払まで、インターネット上のシステムで 24 時間サービスを受けることが可能となります。
（継続会員の場合、大会当日の JSAF 年会費納付が可能となります）
 - 会員自身が電子会員証の内容を、スマートフォン、タブレット端末、PC 画面より確認提示することができます。
（電子会員証の即時入手が可能）
 - 会員自身による会員情報の更新が可能となります。
 - 会費支払が各種クレジットカード、コンビニ、ネットバンキング決済に拡大対応します。（金融機関に出向く必要がなくなります）
 - 年会費支払の時期（年度末）になると、システム自動にて更新案内がメールで送付されますので、会員登録の更新忘れが少なくなります。
- 新システムは、今後最終的な機能、操作面の確認を完了させ、2015 年 2 月から稼働を開始する予定です。新システムは、JSAF 会員の皆様の利便性の向上と会員ご自身が所属する加盟（特別加盟）団体会員管理実務ご担当者の負荷の軽減を目指したものです。新システムへの移行に際しましては、会員の皆様におかれましても、そのスムーズな移行を実現するため下記のとおりご対応を賜りたく、この段何卒よろしくお願い申し上げます。

1 新システムへの移行のご案内

- 新システムへの移行に当たっては、このご案内通知を JSAF ホームページに掲載することにより会員各位へのご案内を行っておりますが、更にその周知徹底を図るため、会員ご自身が所属する団体からも同様のご案内をいただきますようお願い申し上げます。
- なお、2015 年 1 月第三週に JSAF ホームページに新システムに関するバナーを作成するとともに、「会員用操作マニュアル」及び「会員用 Q & A 集」を掲載しますので、新システムご利用の際にご活用ください。（新システムの利用開始は、2015 年 2 月 1 日からとなります。）
- 新システム移行後における JSAF 年会費のお支払については、会員ご自身が所属する団体がいずれの方式を選択されているかによって、そのお支払い方法が異なります。新システム稼働後の年会費支払方式については、新システム決済代行（年会費支払）画面でご確認いただくか、もしくは会員ご自身が所属する団体のご担当者にご確認ください。会員ご自身が所属する団体が選択された方式に応じて、2015 年度以降の JSAF 年会費のお支払をお願いします。
- なお、年度途中で会員ご自身が所属する団体が、JSAF 年会費お支払方式の変更を行う場合があります。当年度 JSAF 年会費をお支払いただく場合には、その都度、お手数ですが会員ご自身が所属する団体の JSAF 年会費お支払方式について新システム決済代行（年会費支払）画面でご確認ください。

2 2015 年度以降の JSAF 年会費の納付方法

- ① 2015 年度以降の JSAF 年会費のお支払方法は、下記②③④⑤のいずれかとなります。別紙 1 に、2014 年 11 月 30 日現在の選択された

方式別団体一覧表を掲載しておりますので、会員ご自身が所属する団体が、どの方式を選択しているかご確認ください。新システムでは、すべての団体について JSAF 年会費支払方法を下記のいずれか 1 つに特定しており、団体に所属する会員は、その団体が選択した以外の方式では JSAF 年会費のお支払が出来なくなっています。

②新方式（クレジットカード、コンビニ、ネットバンキング等の決済代行）へ移行される団体

- この団体に所属する JSAF 会員全員が新方式を選択できることとなります。会員ご自身が新システム操作画面（決済代行画面）より JSAF 年会費の決済代行手続きを行っていただきます。
- なお、この団体に所属する JSAF 会員は、従来方式（団体による JSAF 年会費徴収代行）を選択することも可能です。この場合は、新システム決済代行画面を利用せず、従来どおり会員ご自身が所属する団体指定の口座へのお振込をお願いします。

③新方式へ移行し、かつ団体独自の年会費等の JSAF 本部による一括徴収、団体への自動振込を希望される団体

JSAF 年会費及び、会員ご自身が所属する団体が独自に設定している年会費等の合計額について、会員ご自身が新システム操作画面（決済代行）より決済代行手続きを行っていただきます。（決済画面には、会費の内訳が表示されます。）

④従来方式を選択される団体に所属する JSAF 会員が新方式（決済代行）を希望する場合、これを認める団体

- 決済代行を希望される会員ご自身が、新システム操作画面（決済代行）より JSAF 年会費の決済代行手続きを行っていただきます。
- 決済代行を希望しない会員の JSAF 年会費については、従来どおり



第 69 回国民体育大会 セーリング競技会



和歌山県、 天皇杯・皇后杯 ともに優勝！

第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体2014」セーリング競技は、「君の夢・はばたけ今・ながさきから」のスローガンの下に開催された。長崎県において45年ぶりの開催となり、異国情緒あふれる街並みの中、歴史、文化にあふれ、「おもてなし」の心で選手・役員を迎えていただき、思い出に残る大会となった。

平成26年10月13日～16日、於：長崎サンセットマリーナ

レポート／森 信和（JSAF 国体委員会副委員長） 写真／濱谷幸江





成年男子
国体
シングルハンダー級

- 1 佐賀 南里 研二 (佐賀県連盟)
- 2 京都 安田 真之助 (宮津高教)
- 3 愛知 永井 久規 (豊田合成)
- 4 和歌山 谷口 斉謙 (島精機製作所)
- 5 長崎 出道 耕輔 (長崎県体協)
- 6 静岡 杉山 武靖 (静岡ガスリビング)
- 7 鹿児島 榮樂 洋光 (鹿屋体大教)
- 8 千葉 真田 敦史 (ハルーナ)

成年男子
470 級

- 1 佐賀 吉田・岡田
- 2 福岡 磯崎・津留
- 3 和歌山 市野・大矢
- 4 神奈川 松永・柳川
- 5 長崎 原田・田口
- 6 滋賀 加藤・吉永
- 7 東京 飯束・八山
- 8 鹿児島 今村・坂口



成年女子
セーリング
スピリッツ級

- 1 和歌山 宮川・栗栖
- 2 鳥取 平岡・西尾
- 3 大分 後藤(季)・後藤(織)
- 4 長崎 松下・児島
- 5 福岡 大座・安田
- 6 石川 矢田・田中
- 7 岐阜 渡邊・松永
- 8 広島 高橋・島津

成年男子
国体
ウインドサーフィン級

- 1 新潟 富澤 慎 (トヨタ自動車東日本)
- 2 福岡 村田 高亮 (レオパレス 21)
- 3 和歌山 尾川 潤 (島精機製作所)
- 4 愛知 福村 拓也 (豊田自動織機)
- 5 大分 黒石 勇次 (北村築郵便局)
- 6 鹿児島 広津 秀治 (鹿児島市消防局)
- 7 大阪 松尾 康宏 (豊田自動織機)
- 8 兵庫 小森 貴裕 (三井住友銀行)

計測は無事に終了

大型で猛烈な台風19号が10月8日にフィリピンの東にあって西北西へ毎時15kmでゆっくり進み、中心気圧は900ヘクトパスカル、最大風速は60m、9日以降は進路を北よりに変え、13日には西日本を直撃し、列島を縦断するおそれもあると予報された。

10月11日から計測が始まり、台風が徐々に接近してくる中で参加347艇の計測は順調に進み、雨に降られないうちに、ほぼ1日で終了した。

「国民体育大会企業協賛に関するガイドライン」により、国体では国体協賛社等以外の広告等の掲出(露出)は原則として禁止されている。

ISAF広告規定で認められている製造業者とセイルメーカーのマークは、競技者広告ではないため国体においても認められる。

ただし、ISAF広告規定で認められる範囲を超えるマークは、それが製造業者またはセイルメーカーが貼り付けたまたは印刷したものであったとしても、これに手を加えずに表示することを選択した競技者による競技者広告と見なされ、国体においては違反となる。

今までの国体においては、国体ウインドサーフィン級のセイルメーカーの広告違反が多く発生していたため、国体が始まる前からトラブルを予測し、JSAFホームページの国体委員会のページに、広告規定に関する説明とQ&Aを掲載し、選手からの質問を受け付け、それに回答することとした。

この結果、大会計測では、ほとんどの選手が広告規定を理解しており、スムーズに計測を進めることができ大きなトラブルもなく終了することができた。



成年女子
国体
ウインドサーフィン級

- 1 東京 須長 由季 (ミキハウス)
- 2 新潟 小菅 寧子 (新潟県体協)
- 3 滋賀 伊勢田 愛 (バイレーツハーバー)
- 4 和歌山 小島 真理子 (和歌山県教育庁)
- 5 福岡 山辺 美希 (関東学院大)
- 6 鹿児島 松浦 絵里 (鹿児島県連盟)
- 7 神奈川 堀川 智江 (金澤運輸)
- 8 熊本 川端 貴美可 (花園小教)



成年女子
シーホッパー級
スモールリーグ

- 1 長崎 原田 小夜子 (長崎県体協)
- 2 愛知 蛭田 香名子 (豊田自動織機)
- 3 石川 谷内 志緒里 (エー・オー・シー)
- 4 和歌山 多田 桃子 (和歌山県連盟)
- 5 北海道 松苗 幸希 (ゴルフネット)
- 6 福岡 佐藤 麻衣子 (マリントレドジャパン)
- 7 東京 富部 柚三子 (東京都連盟)
- 8 兵庫 岡 美江 (兵庫教大大学院)



少年男子
シーホッパー級
スモールリーグ

- 1 和歌山 矢野 伸一郎 (和歌山工高)
- 2 愛知 蜂須賀 晋之介 (名古屋南陽中)
- 3 神奈川 藤本 拳 (湘南工大付高)
- 4 山口 松尾 虎太郎 (光高)
- 5 千葉 山内 健史 (磯辺高)
- 6 兵庫 前野 達郎 (報徳学園高)
- 7 佐賀 宮崎 祐次郎 (唐津西高)
- 8 埼玉 柳内 航平 (神奈川慶応高)



少年男子
セーリング
スピリッツ級

- 1 山口 小泉・光森
- 2 和歌山 高山・中野
- 3 千葉 玉井・植木
- 4 佐賀 楠瀬・中山
- 5 大分 矢野・大野
- 6 岐阜 森・吉村
- 7 神奈川 入江・長塚
- 8 兵庫 己斐・松森

日没の感動的な風景

10月14日、朝から日差しが強く台風一過の晴天となり、10mの風が吹きこみ、予定どおりにA海面は成年男子470級、B海面では成年男子ウインドサーフィン級がスタートした。

その後、風は徐々に落ち、午後からは

また、レース委員会は台風19号が九州に上陸することとなったため、13日から始まるレースをすべて中止とし、選手団に事前に通告した。前日にレースの中止が通告されたので、翌13日は長崎市内観光に行ったチームも多くあった。日頃、国体で選手団が観光することはほとんどないため、早めのレース中止の判断は選手団にとってうれしい限りである。

一方、無事に台風が通過することを主催者は祈るばかりで、その後のレース日程は、各種目1レースを中止、10種目50レースとして公式に掲示した。

また、開始式に参加するJSAF河野会長、中川副会長が乗る予定の飛行機が欠航にならないかを心配したが、河野会長は前日に長崎入りに変更し、中川副会長は運よく欠航とならず長崎に来ることができ、開始式のJSAFスタッフも予定どおり参加することとなった。

また、開始式に参加するJSAF河野会長、中川副会長が乗る予定の飛行機が欠航にならないかを心配したが、河野会長は前日に長崎入りに変更し、中川副会長は運よく欠航とならず長崎に来ることができ、開始式のJSAFスタッフも予定どおり参加することとなった。

台風対策で大会会場内の全ての仮設テントを撤収したため、開始式及び監督会議は隣接の福田中学校での開催に変更した。このため長崎市実行委員会は、突然の開始式の会場づくりに大変であった。

台風対策で大会会場内の全ての仮設テントを撤収したため、開始式及び監督会議は隣接の福田中学校での開催に変更した。このため長崎市実行委員会は、突然の開始式の会場づくりに大変であった。

台風19号襲来

技会



少年女子
シーホッパー級
スモールリーグ

- 1 神奈川 池田 紅葉 (横浜創学館高)
- 2 千葉 菅沼 汐音 (ちはら台西中)
- 3 東京 池田 樹理 (東海大高輪台高)
- 4 大分 赤嶺 華歩 (別府青山高)
- 5 佐賀 荒木 陽菜 (唐津東高)
- 6 鳥取 景山 優生 (米子高専)
- 7 茨城 仲 美南 (霞ヶ浦高)
- 8 山口 花本 菜美 (聖光高)

少年女子
セーリング
スピリッツ級

- 1 佐賀 中山・姫野
- 2 山口 藤井・内富
- 3 岐阜 伊藤(有)・伊藤(愛)
- 4 千葉 宮野・北林
- 5 茨城 宇田川・齊藤
- 6 東京 林・大島
- 7 愛知 内藤・川邊
- 8 神奈川 伊神・桑野

10月15日、風は5mと安定し、A、B海面とも各11レースが予定され、成年男子、少年男子、ウインドサーフィン級は各3レースが実施された。

ただ、岸側のB海面は風のシフトが大きくスタートラインの設置にかなり苦労をしていた。スタート信号と同時に延期信号が発せられるなど、スタートラインの公平性を保つよう、運営サイドの努力が選手にも伝わるレース運営であった。

陸上では長崎県商工会議所のおもてなしで「長崎ちゃんぽん」がふるまわれ、長蛇の列ができ、瞬く間に予定の300食がなくなってしまった。国体セーリング競技は選手のためだけでなく、地元ボランティアとの交流の場でもあることを改めて感じさせられた。

国体は地元ボランティアとの交流の場

また、今回は大型モニターが会場内にいくつも配置され、海上からのライブ中継やセーリング競技の解説などが行なわれ、また無料Wi-Fiを利用して臨場感あふれる映像をインターネット配信で見ることができた。夕方にはサンセットマリーナを象徴するかのような夕陽が西の空に輝き、日没時の風景が感動的だった。

7mと安定したためA、B海面とも各12レースを実施することができ、全種目のレースが成立した。

気持ちのよい天候のおかげで、地元保育園の園児、小・中学校の生徒がマリナーの観覧場所からレースを観戦するなど、平日にもかかわらず多くの観客が訪れ、セーリング競技を間近に見てもらうことができた。

チャイルドルームも選手、役員の子どもの利用が多く、日本体育協会の視察員からも「ママさん選手に優しい企画で、斬新的でスポーツ界には必要な施設である」との意見をいただいた。

長崎県セーリング連盟に絶賛の言葉を捧げたい

10月16日。最終日は成年女子2種目、少年女子2種目の4レースを実施すれば、50レースを実施することになる。スタート予定時刻は9時30分だが、しかし8時を過ぎても風は2m以下で、レースの実施は諦めざるを得ないような雰囲気になってしまった。今大会はレース序盤から台風19号で丸1日レースが実施できなく、長崎県は神様から見放されてしまったのかという思いが募り、この日は風が吹かずどうにもならない展開となってしまうのかと思われた。

しかし神様は長崎県セーリング連盟に味方し、9時過ぎから風が段々強くなり、スタートする10時頃には8mの風が吹き、各海面で予定されたレースを実施することができた。

3日間の大会日程で50レースを完璧に実施した長崎県セーリング連盟に絶賛の言葉を捧げたいと思う。結果、60レース予定の中で50レースが成立し、すべての種目が終了した。

和歌山県選手団を称えたい

表彰式では、河野JSAF会長に代わって登壇した中川JSAF副会長から競技会会長挨拶をいただき、大会の成功や長崎県関係者のご尽力に感謝するとともに、関係者に対して敬意を表した素晴らしいスピーチだった。

天皇杯・皇后杯ともに優勝した和歌山県選手団を称えるときにも、各選手団のご協力にお礼申し上げる。

また、今国体は様々なことを長崎県セーリング連盟にお願いした。2015年の和歌山国体からの艇種変更や東京オリンピックを視野に入れたトラペゾイドコースを採用するよう要請したことなど、すでに準備が完了していたにもかかわらず、急遽対応していただいたことに心から感謝を申し上げます。

今大会は全体的にコンパクトにまとめられ、「おもてなし」や大会を楽しむ気配りがいくつも配慮され、国体のあるべき姿が表現された素晴らしい大会であり、また東日本震災復興支援としてレース艇を提供していただいたことも含め、みなさまがたに感謝を申し上げます。

さらに本大会の開催にあたり、海上自衛隊、漁業協同組合、長崎サンセットマリナー及び地元ボランティア団体など多くの関係者のご支援により大会が成功裡に終わった。

また、長年にわたり、ご尽力いただいた長崎県実行委員会、長崎県セーリング連盟の皆様にも深くお礼を申し上げます。

総合成績

皇后杯

1位 和歌山

- | | |
|-------|-------|
| 2位 佐賀 | 6位 長崎 |
| 3位 東京 | 6位 大分 |
| 4位 岐阜 | 8位 千葉 |
| 4位 鳥取 | 8位 山口 |

天皇杯

1位 和歌山

- | | |
|-------|--------|
| 2位 佐賀 | 6位 神奈川 |
| 3位 山口 | 7位 長崎 |
| 4位 福岡 | 7位 大分 |
| 5位 千葉 | |

スマホでヨットレース



「スマホでヨットレース」のスマホは水密のケースに入れてレース艇に搭載する

2014年9月、和歌山セーリングセンターの一室に設置されたテレビモニターに映し出された「わかやま国体リハーサル大会」のリアルタイム・トラッキングの航跡図。
これはレース艇に搭載されたスマートフォンから送られてきたデータを元に作成されていた。「スマホでヨットレース」と名づけられたこのシステムの開発経緯をレポートする。

<http://marux.net/yachtrace/>

レース海面を俯瞰する 新しいシステムの第一歩

スマートフォンの活用

近年、ヨットレースのリアルタイム・トラッキングのシステムが普及しています。レースのすべてが見られるわけはありませんが、その瞬間に何が起こっているのかを今までより多く、そして上手に伝えることができるようになりました。このようなヨットレース向けのトラッキング・システムは日本国内でもいくつか稼働中です。

今回、私たちが提案したのは、クルーザーやディンギー、ボードセーリングなどの艇種に関係なく、プレニングのスプレッドを沿ひ、時にはダイブするセーリングの瞬間を、早朝から日没まで長時間にわたって手軽に利用できる柔軟性の高いリアルタイム・トラッキングシステム「スマホでヨットレース」です。

GPS受信機とその位置データを送受信する機材を搭載するシステムは、たとえばカーレースやマラソンのテレビでのライブ中継ですでに一般的です。

セーリング界においても、競技艇に搭載してフリート全体の航跡をライブ中継する手法はオリンピックやアメリカズカップ、ボルボオーシャンレースなどでも運用され、オンボードカメラの映像、3Dグラフィック画像などとともに迫力あるレースの中継はすでにおなじみとなっています。

しかし、これら海外のヨットレースのトラッキング・システムは大規模な設備が必要です。レース艇に搭載したGPS機器と陸上に設置した専用デー

タ処理設備のデータ通信は、専用に開発した機材を使って高出力無線電話機や衛星通信回線などによって行います。しかし、日本国内では電波法の規制で自由に無線電波を受発信できず、機材も海外で使用されているものを国内で手軽に使うことはほぼ不可能です。

そこで私たちが選んだのは、身近になった情報端末の「スマートフォン」です。GPS受信機能、そのデータを法的規制なく簡単に低コストで送受信できる機能、また、その測位とデータ送受信のアプリケーションを自由自在に開発でき、広く一般に無料で利用公開できるなどが特徴です。

セイラーの協力を得て開発

すでに日本で普及しているGPSロガーを使ったトラッキング・システムは導入に至る費用は安価で操作も簡単、公開されているアプリケーションの完成度も高いのですが、ヨットレースの場合、レースの終了後に機器を回収してデータを解析、展開するにはマンパワーが必要で、公開までの時間がかかり、参加の艇数が増えれば作業量は必然的に多くなります。

今回提案するシステムはスマートフォンに専用アプリをインストールして起動しておけば、自動的にレース全体の航跡のトラッキングが完成するものです。その手軽さ、リアルタイムにそのログがインターネットを通じて公開されることなどから、関西のミドルボートクラブでは2014年からレース時の導入が始まり

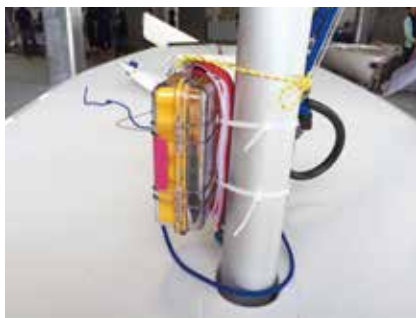
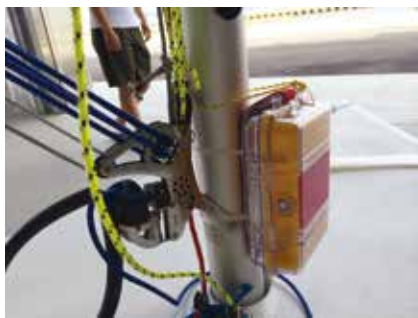
NOTHING EXCEPT VICTORY

PATTON
HARKEN®

PATTON-HARKEN
Regatta watch

¥198,000 (税別)

www.harken.jp



わかやま国体リハーサル大会ではボードセーリングとスナイプ級以外の全艇種に搭載した。選手は出艇申告時に端末を受け取る。レーザー級はスペースがないので、マスト下部にナイロン製ロックタイで固定。マークに搭載するときはポケットを作って収納する

「スマホでヨットレース」で再現されたレース艇のトラッキング(航跡図)。再生には「船影の表示」「航跡を残す」「自動追尾」「全艇を消す・全艇を表示」などのモードがある

誰もが手にするようになった「スマートフォン」ですが、民生用の電子機器を海上で使うので、どうしても信頼性は落ちるのが現状です。

誰もが楽しめるヨットレースを夢見て

誰かが手にするようになった「スマートフォン」ですが、民生用の電子機器を海上で使うので、どうしても信頼性は落ちるのが現状です。

また、システムとアプリを一般に公開して以降は、全国のヨットクラブやヨットレースの主催団体からクラブレースでの利用、セーリングヨットの販売会社から艇の運行状況監視への利用、ほかにもフィールドテスト協力のお申し出など様々な問い合わせがありました。

一方で、海外の主だった選手権レースでも同様のシステムを運用しているとの情報から、遠征経験豊富な選手や指導者から事情を聞き、セーリングメディア関係者やセーラーメーカーからは海外で使用している機器の写真や情報を提供してもらい、関係諸氏の多大な協力を得てプロジェクトを進めました。

そこで、和歌山県や兵庫県、滋賀県のOP級、レーザー級や420級の選手や父兄と指導者の皆様、学連セイラー諸君の協力をいただき、まだ水の冷たい早春の頃からテストをしてもらい、多くのアドバースをいただきました。

「スマホでヨットレース」をクルーザーで運用する際、電源は艇に搭載の大型バッテリーに接続できるし、艇内にスマートフォンを保管しておけば水濡れを懸念する必要はありません。しかし、クルーザーでは問題なく動作していたスマートフォンも、ディンギーに搭載するととなると、電力消費対策と気温や防水対策が必要です。

当初は電池の耐久性を考えて1分おきの測位、送信から始めましたが、最近ではブラウザ上に各艇の位置をほぼリアルタイムに毎秒更新で表示できるまで進化しました。

誰もが楽しめるヨットレースを夢見て

誰もが手にするようになった「スマートフォン」ですが、民生用の電子機器を海上で使うので、どうしても信頼性は落ちるのが現状です。

また、システムとアプリを一般に公開して以降は、全国のヨットクラブやヨットレースの主催団体からクラブレースでの利用、セーリングヨットの販売会社から艇の運行状況監視への利用、ほかにもフィールドテスト協力のお申し出など様々な問い合わせがありました。

そこで、和歌山県や兵庫県、滋賀県のOP級、レーザー級や420級の選手や父兄と指導者の皆様、学連セイラー諸君の協力をいただき、まだ水の冷たい早春の頃からテストをしてもらい、多くのアドバースをいただきました。

「スマホでヨットレース」をクルーザーで運用する際、電源は艇に搭載の大型バッテリーに接続できるし、艇内にスマートフォンを保管しておけば水濡れを懸念する必要はありません。しかし、クルーザーでは問題なく動作していたスマートフォンも、ディンギーに搭載するととなると、電力消費対策と気温や防水対策が必要です。

「スマホでヨットレース」をクルーザーで運用する際、電源は艇に搭載の大型バッテリーに接続できるし、艇内にスマートフォンを保管しておけば水濡れを懸念する必要はありません。しかし、クルーザーでは問題なく動作していたスマートフォンも、ディンギーに搭載するととなると、電力消費対策と気温や防水対策が必要です。

夢にむかって・・・

セーリングのナショナルチームとユースチームを応援します!

ナショナルチーム・ユースチームの海外遠征の手配、
インド洋の楽園 セーシェルへのリゾートツアー、
障害者スポーツの海外派遣、
フランスへの個人語学留学の手配、
業務渡航その他、海外への各種渡航手配を行っております。

株式会社 **グロリア ツアーズ** TEL:03-6661-9080 (代表) <http://www.gloria-tours.jp>



2014 年 JSAF 環境コンテスト 3つの活動を採択

今年で2年目になる環境コンテストは、「残したいのはきれいな海」をスローガンに、環境保全のために何ができるか、何をすべきかを考えて実現していただくものです。今年はビーチクリーン、リサイクル、リユース活動、子どもたちへの啓蒙活動等々、全国より28件の応募をいただきました。その中からJSAF環境委員会では3件を採択し、支援しました。なお、環境委員会の活動はスポンサーであるJFEホールディングス株式会社、ヤンマーホールディングス株式会社のご支援のもと行われています。この場をお借りして感謝申し上げます。

未来に残したいのはきれいな海、まずはわれわれ大人世代が子どもたちにきれいな海を残さねばならない。そしていずれ子どもたちがそのきれいな海を守っていくことになる。では今の子どもたち世代に海を守る力があるか？ 今の子どもたち世代がこのまま成長したとして、きれいな海を任せることができるか？ 海に囲まれた島国日本に住んでいても、海を見たことがない子どもたちがいる。海を見たことがあっても、海で泳いだ経験のない子どもたちがいる。海に泳ぐ魚を見たことがなく、魚の切り身が泳いでいると思っている子どもたちすらいる。

そんな子どもたちが大人になってきれいな海を残していけるだろうか？ 海について思いを馳せる時間、きれいな海を想像する時間を子どもに与え、環境について考えさせることで、きれいな海を残していける人を育てていく必要がある。

クラフトアーティストとして楽しいクラフト体験を通じて子どもたちに啓蒙活動を行った。

9月に東京都東村山市 八国山保育園、神奈川県鎌倉市 寺分保育園、東京都小平市 こぶし保育園の3園を訪問。5歳児計約90名が参加。海や魚と海の環境に関して話した後、メッセージカード作成の中で海の環境について語りかける形式にした。

きれいな砂浜にはどんな生き物がいるか？ 海の中はどうだろう？ と考えながら楽しくメッセージカードを作った。保育士さんからも子どもたちがいつになく集中し、楽しんでいる様子と評価をいただいた。

「未来に残したいきれいな海」のカードで10年後の自分にメッセージを書こう

クラフトアーティスト Natalie 飯田奈穂

1

クラフトアーティスト Natalie
飯田奈穂さんの活動





小樽築港ベイエリア委員会の活動

2 ボート天国 in 小樽

小樽築港ベイエリア委員会

小樽は海を中心に発展し、食生活でも、経済においても市民は様々な恩恵を受けてきました。

近年、市中心部に近い港湾地区には様々な制約が増え、市民と海との間にはいつしか距離ができていました。小樽の素敵な海を、まずは市民に、そして海のない地域の人たちにも身近に感じてもらうため、長い間使われないままになっていた旧若竹貯木場（現小樽築港臨海公園海側水域）に浮き桟橋を設置し、そこで様々な海の遊びのイベントを開催し、海水浴とはひと味違う海の魅力と正しい知識を伝える活動を続けてきました。

初心者に適した波の影響を受けない旧貯木場にアクセスディンギーやオプティミストディンギーなどを用意し、夏休み中の1カ月間、天候の悪い日を除き、いつでも遊びたい時に気軽に体験できる場を設けました。24日間で、のべ747人が来場。小樽市内はもちろん、道内近郊、遠くは首都圏、海外からも来場者がありました。

初めは不安がっていた子どもも、少し練習するとすぐに操船できるようになり、帰る時には「ヨットって面白い!」「またやりたい!」と笑顔になりました。シニア世代にも「前から興味があった」「憧れていた」という方が多かったのが印象的でした。

操船体験の他にも、浮き桟橋の上から海を間近に覗き込み、海に浮かぶクラゲ群に驚いたり、実際にタモですくって手に取ってみたり、ヒトデの動きに驚いたりなど、普段の生活の中ではなかなか見たり触れたりすることのない海の生き物に関心を持つ子どもたちが多く見られました。その際「この水クラゲ、スーパーのレジ袋に似ているため、亀はクラゲと間違えてレジ袋を食べてしまっで死んでしまうこともある」などと教えました。

ゴミは風に飛ばされ、雨に流され、いずれ海に入ってしまう、亀などを殺す原因になります。だからゴミを捨てない、落ちていたら拾って帰ることで美しい海を残すことにつながり、人間や動物たちの環境を守ることになります。

環境保全とともに海の楽しさ、船の楽しさを多くの人に伝えられたことが一番の成果だったのではないかと思います。

3

陸から守ろう! きれいな海を!

関東学生ヨット連盟

関東学生ヨット連盟は「積極的な陸上での清掃活動」を提案しました。4月～5月、9月～10月の4カ月間を中心に、これまで以上に積極的な陸上での清掃活動を実施することができました。

具体的には、レースシーズン中、毎週1回の森戸海岸清掃を実施しました。年間を通して計8回実施し、のべ300人の現役ヨット部員が参加しました。

また、森戸海岸清掃だけでなく、普段使用しているヨットハーバーでの清掃活動の促進も行いました。出艇前に一定の清掃時間を設け、ハーバー内のゴミ拾いを実施しました。

これらの活動は、海岸やハーバーの美化に繋がるのはもちろん、現役ヨット部員の環境への意識向上にも繋がります。このようにして、未来を担う現役大学生の環境への意識を高め、きれいな陸ときれいな海を残していきたいと思います。

関東学生ヨット連盟は、緑豊かな歴史ある町「葉山町」で合宿生活を行い、ヨットレースを開催させていただいており、私たちの活動には葉山町町民をはじめとする地域住民の理解が不可欠です。日々、学生のヨット活動への理解をして下っている地域住民への感謝の気持ちを示すためにも、陸上での清掃活動を今後も続けていきます。



関東学生ヨット連盟の活動

8-4 流線の比較

スモークワイヤ法によって煙を用いて流れを可視化した結果と、計算による流線の比較を図8-2に示す。風向が120°の例で、上から見た様子を示している。風は左側から吹いており、スピネカーによって大きく流れが曲げられていることがわかる。スピネカーの背面側の剥離の様子や、腹面側の流れがメインセイルからの流れとクロスしている様子が、実験結果と計算結果で良く一致していることがわかる。また同じ状態を、横から見た場合の比較を図8-3に示す。スピネカーの背面側と腹面側、ならびにメインセイルの腹面側からの、3つの流れがねじれている様子がよくわかり、実験結果と計算結果も良く一致していることがわかる。

8-5 流体力係数の比較

セイルに作用する流体力を、6章の(1)式によって無次元化した結果を図8-4に示す。図8-4(a)は揚力係数 C_l 、(b)は抗力係数 C_d 、(c)はヨーモーメント係数 C_{mz} である。横軸は船体中心線と風向とのなす角度である。それぞれ、中実点が実験値、中空点が計算値を示している。

C_l の実験値は、風向が大きくなるとともに低くなり、165°では大きく低下している。計算値は75°~120°で実験値とよく一致しているが、135°以上では実験値よりも低い値になっている。これはこの領域での剥離の影響が、計算値で大きめに出ているためと考えられる。ところで、次に述べる C_d 値と比較すると、120°近くまで C_l 値の方が C_d 値よりも大きいことがわかる。これはセイル表面の剥離していない部分で生ずる力（揚力）が、剥離によって生ずる力（抗力）よりも大きいことを意味しており、図8-1に示すように、スピネカーといえども風をスムーズに流すことの重要性を示しているといえる。

一方、 C_d 値に関しては全体に計算値が実験値を下回っている。セイル模型は、薄いセイルクロスと張り合わせて製作しており、実際には合わせ面に微妙な凹凸がある。このようなセイルクロス表面の粗さが、抗力係数に影響を与えているものと考えられるが、その大きさは未だはっきりしていない。これらは、数値計算手法の今後の課題といえよう。

C_{mz} 値は、前述のようにマスト周りのヨーモーメント係数を表している。実験では左舷側から風を受けている（ポートタック）ので、マイナスの値は風上方向への回頭（ウェザーヘルム）を意味しているが、値はそれほど大きくない。さらに船体中心周りで考えると、ウェザーヘルムの度合いはさらに減少する。実験値と計算値の絶対値は小さいものの、かなりよく一致しているといえる。これは両者の着力点がほぼ一致していることを意味しており、計算結果がセイル表面全体の流れの様子をよく表しているものといえよう。

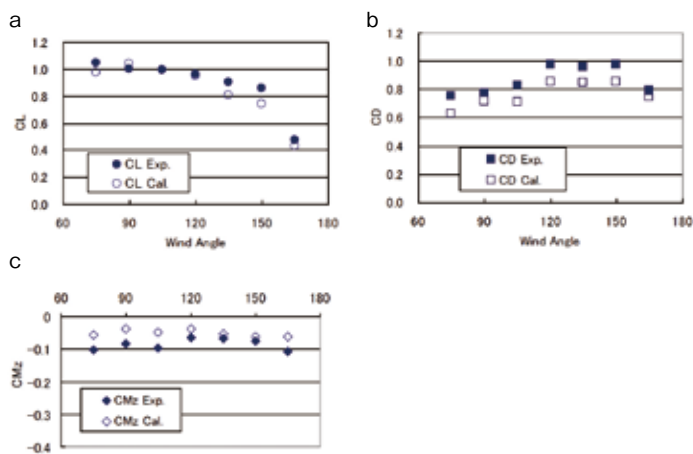


図8-4 流体力係数の実験値と計算値の比較

8-6 動画の掲載

図8-1～8-3に示す可視化実験の際の動画（相対風向90°、120°の場合）を、Web J-Sailing (<http://www.jsaf.or.jp/hp/j-sailing?pid=4055>)に掲載するので参照いただきたい。

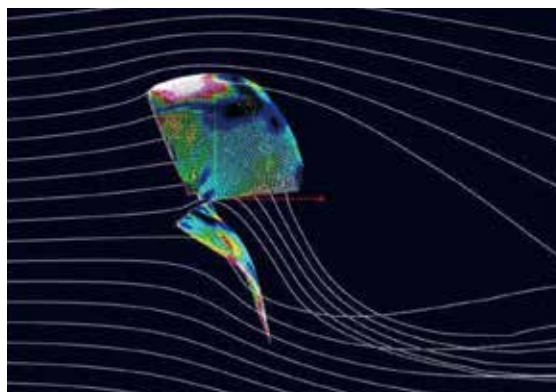


図8-2 煙による流れの可視化と計算による流線の比較（風向120°、上から）

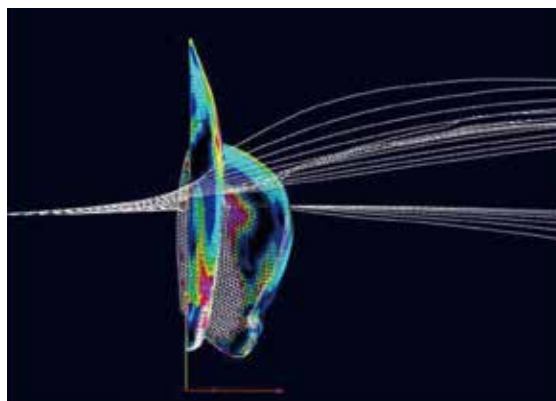


図8-3 煙による流れの可視化と計算による流線の比較（風向120°、横から）

参考文献

- [1] 水藤秀彦、増山 豊、田原裕介、鹿取正信：大規模剥離を伴う追風時のセイル周り流れの風洞試験とCFD計算比較、日本船舶海洋工学会関西支部秋季講演会論文集、2011年11月。
- [2] 原静男：“写真3次元化ソフト SolidFromPhoto”，<http://www3.plala.or.jp/SolidFromPhoto/>
- [3] Y. Tahara：A Reynolds-Averaged Navier-Stokes Equation Solver for Prediction of Ship Viscous Flow with Free Surface Effects, Proceedings of NAPA User Meeting 2008, May, 2008.
- [4] 鹿取正信：“Advanced Aero Flow Software Manual”，North Sails Japan, 2009.

こうすれば速くなる(かも)！ 470級の帆走性能を科学する⑥

「どうすれば速く走れるか」はセーラーの永遠のテーマである。学術的な側面からそのテーマを探求したレポートを掲載する。頭をクリアにして、お読みいただきたい。(編集部)

レポート／金沢工業大学 増山 豊

8 「メインセール+スピネカー」の性能

8-1 セール形状の測定

メインセールとスピネカーの組み合わせについて、セール形状と流体力を測定した結果を以下に示す[1]。スピネカーのように曲率の大きいセールの形状測定は、マストトップやブーム下からの写真撮影による2次元的方法では全体形状を把握することができない。このため、これらのセール形状測定は写真3次元化ソフトであるSolidFromPhotoを用いて行った。SolidFromPhotoは原静男氏[2]が開発したフリーソフトで、複数枚のデジタルカメラの画像データをもとにエピソード幾何を用いて3次元座標を計算し、CSVファイルとして出力することができるものである。同ソフトは、対象となる物体上に付けた対応点(マーク)を、複数(3枚以上)の画像上でクリックしていくことによって各カメラの位置を逆算し、これをもとにマークの座標を算出することができる。1つの対応点に対し、複数の画像上で目視でクリックしていくため多少の手間はかかるが、撮影時はカメラ位置を気にせずに多方面から手早く撮影すればよいので、形状が安定しづらいセール形状の計測などには使いやすいものと考えられる。

8-2 数値流体力学(CFD)計算手法

風洞実験では流体力とセール形状を同時に測定したが、このセール形

状をもとに数値計算を行って実測値と比較検討を行った。また、セール周りの流れの様相をタフト法やスモークワイヤ法を用いて可視化し、流線の計算結果と比較した。数値流体力学の解析手法として、海上技術安全研究所の田原祐介氏[3]が開発したFLOWPACKと呼ばれるソルバーを用いた。FLOWPACKは主に船舶設計の分野に適用することを目的として、マルチブロックNS/RaNS法を用いて構築された総合数値流体計算ツールである。また、プリ・ポスト処理にはノースセール・ジャパンの鹿取正信氏[4]が作成したAdvanced Aero Flow(AAF)を用いた。AAFは主にセールの計算を念頭に開発された流体解析ツールで、セール形状を表すIGESファイルを入力することによって自動的にメッシュが生成され、FLOWPACKを用いて計算を行った後、流線などの結果を表示する一連の処理を行うことができる。

8-3 セール表面流れの比較

セール表面にタフトをつけて流れの様子を見たものと、数値計算結果との比較を図8-1に示す。風向が90°の例で、スピネカーの風下側の様子を示している。風は図の右側から流れており、実験ではセールのラフ側である右側のタフトが表面に沿って流れているが、左側や上部へ行くに従って舞い上がって剥離していることがわかる。計算結果では白くなっている部分が流れが剥離していない領域を表しており、実験のタフトが流れている領域とほぼ一致していることがわかる。

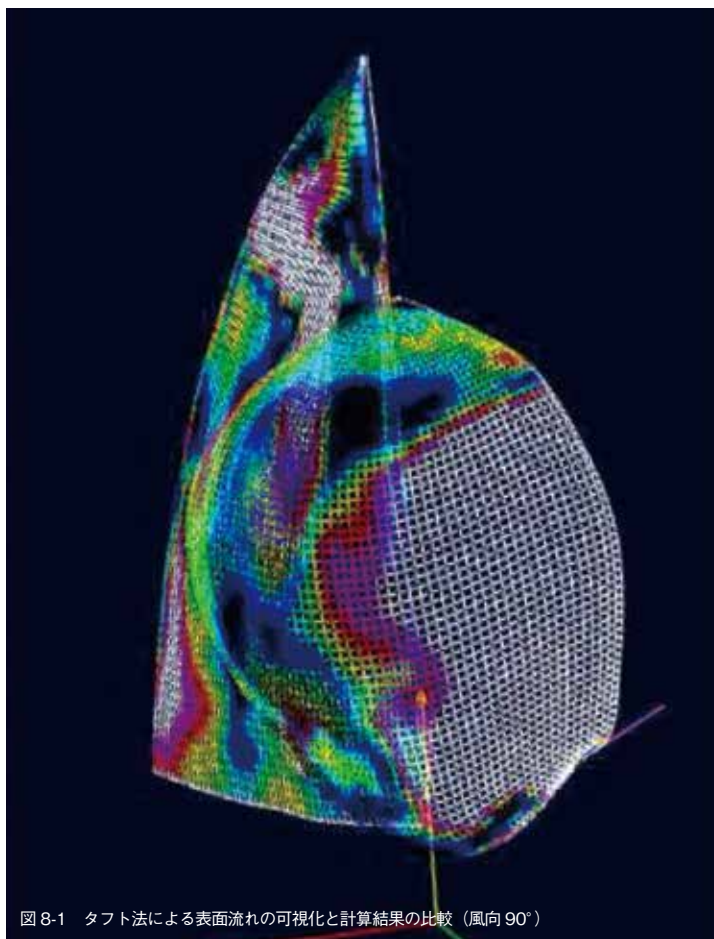
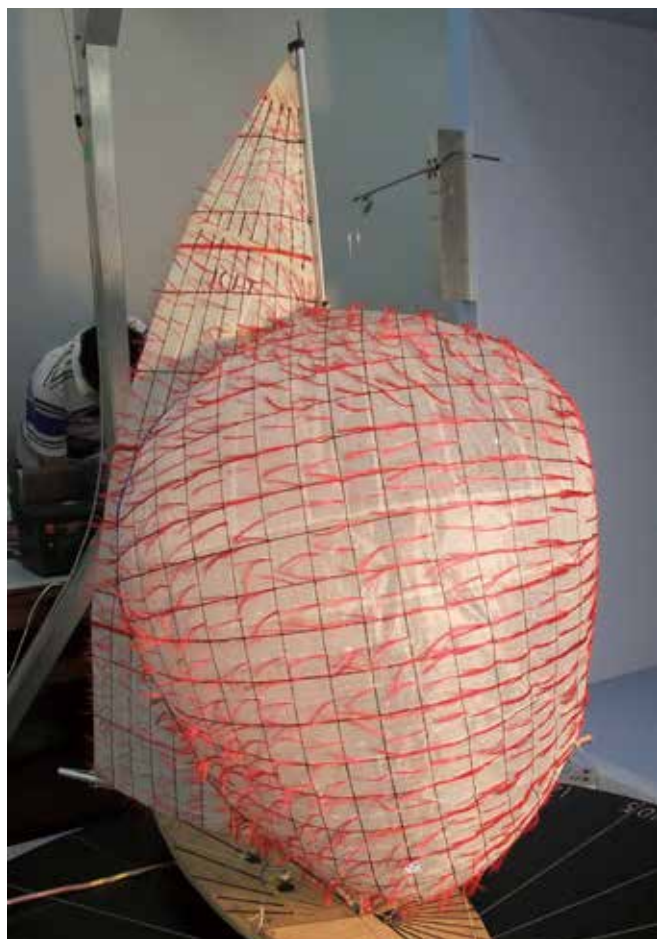


図8-1 タフト法による表面流れの可視化と計算結果の比較(風向90°)





J24 全日本 2014 “シエスタ”優勝

“Sprayteam”
オーナー: Hiroshi Kurokawa

堂々のCup獲得 Japan Melges Week 2014 Melges 20 class

Quantumが1,2フィニッシュ

精鋭参加 10 艇で開催された激闘のなかで
8レース中 7レースをQ-セイルが制した。
OP から TP52 とワンデザインでの
セイルの優秀さが世界で立証されている。



Quantum Japan
japan@quantumsails.com
www.quantumsails.com

www.wattsmarine.jp

(株)セイルズ・バイ・ワッツ・ジャパン
本社ロフト

〒238-0233 神奈川県三浦市向ヶ崎町 8-40
電話: 046-882-5451 fax: 046-882-4319
関西営業所: (新西宮 YH)

〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜 4-14-3
電話: 0798-23-6410 fax: 0798-23-6420

JSAF 新年会のお知らせ

新春から大いに盛り上がりという趣旨で恒例の新年会を開催いたします。

多忙の折りではありますが、メンバー各位におかれましては、ご参加いただけますようご案内申し上げます。

なお、本号 J-SAILING が送られてきました封筒の表書きの下部に返信用の用紙がついていますので、ご利用ください。

日 時: 平成 27 年 1 月 24 日(土) 17 時～19 時
場 所: 日本スポーツマンクラブ/東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内 1 階

会 費: 6,000 円

* ご出欠のご連絡は 1 月 19 日(月)までにお願いいたします。

FAX: 03-3481-0414

E-mail: jimukyoku@jsaf.or.jp

2014 年 ISAF 年次会議 レポート(11 月 2～9 日、於スペイン・パルマ)

■アジア、アフリカの念願がかなう

リオデジャネイロ・オリンピックの国枠選考は 9 月にスペイン・サンタンデルで開催された全五輪種目の世界選手権(一括開催)でその 50%が決定され、日本は 470 級男女とウインド男子が枠を獲得した。

残る国枠はそれぞれの世界選手権と大陸別の選考大会に振り分けられており、その大陸別枠選考にはワールドカップを活用するという ISAF の意向に対して(南北アメリカは 2 枠ある種目についてはその 1 枠をパンアメリカン大会)、アジアとアフリカはそれぞれの独自の選考大会を行いたいとの強い希望を出していた。

大陸ごとがまとまり一丸となって ISAF の方針にチャレンジした結果、アジア大陸枠は 2015 年のワールドカップ・ファイナルに準備されるチャータ艇を使ってレーザー/ラジアル男女、ウインド男女、49er/FX 男女のアジア枠選考大会を 16 年 3 月にアブダビで開催することとなった。470(男女)、フィン(男子)、カタマラン ナクラ(混合)については 15 年 9 月のチンタオ・ワールドカップを採用することとなった。

このアブダビ大会はアジアにとっては ISAF の推していた 11 月の 15 年メルボルン・ワールドカップに比べて以下のメリットがある

1. エリートのみが参加するワールドカップに比べ、アジア諸国からの参加が容易になる。
2. 大会直前にリードアップ・レガッタ、その前にそれぞれのクラスのコーチングウィーク等を開催することができる。
3. オリンピックチャレンジの夢をより多くの国々に与えることができる。より多くの国がチャレンジするということは IOC の求めている目的に合致する。

■その他の主なトピック

1. 2016 年リオ大会のアップデート

8 月のテストイベントはおおむね問題なかった。しかし、懸念されているグアナバラ湾は、水面下にある浮遊物がセンターやラダーに引っかかる問題が多くみられ、回収ネット等の大規模な設置が急がれている。汚染度は雨の量や風向により大きく変わり、問題のない時も見受けられる。根本的な水質改善に向けての下水浄化計画はあるが、工事が大会に間に合うかは疑問。

2. 2016 年リオ大会でのレース形式

49er がテストし、成果を上げていた幅の狭いコースでのタイトレース、メダルレースは連続 3 本という提案は、風の不安定さや潮の流れの変化等の問題点があり 2020 年東京に持ち越された。

3. 2016 年リオ大会に向けてのクオリファイ

種目別艇数/選手数および選考大会別クオリファイは JSAF のホームページに掲載。http://www.jsaf.or.jp/hp/ をご覧いただきたい。

4. ISAF ワールドカップ

アブダビでのグラント・ファイナルが今年から正式に動き出し、念願のワールドカップがシリーズとして完結する(2015 シリーズはメルボルン、マイアミ、イエール、ウエイマス、チンタオ、アブダビ ファイナルの 7 イベント)。

アジアでのワールドカップはチンタオが 2 年間の開催を契約。ISAF の意向では 17 年から東京オリンピックにかけては日本でやりたいとのこと。

5. ユースワールド/ユース五輪の予定

今年の大会(ポルトガル タビラにて)は 73 国が参加し大成功した。

15 年(12 月末)のマレーシア大会からは 29er が男女別の種目となる

16 年(12 月末)はオマーン

17 年(7 月)イスラエルはビザの取れない国があるのでその問題解決が必要。

18 年(7 月)アメリカ・テキサス州 コーブスクリスティ、s

ユース五輪は 18 年はアルゼンチン・ブエノスアイレス。参加年齢枠は見直しており、詳細は IOC の指示待ちとなっている。

6. IFDS

懸案の IFDS(国際障害者セーリング協会)が ISAF に正式に統合された。カウンシルでは満場一致で決定し、全員立ち上がって拍手で歓迎された。

7. ロレックスワールドセーラー オブ ザ イヤー

女子は世界のメディアが注目するブラジルの新星 49erFX のマルティン・グラエル/カヘナ・クンゼ組、男子はアメリカスカップで驚異の逆転劇を成し遂げたオラクルチームのジェイムス・スピットヒル(オーストラリア)が受賞した。スピットヒルは「あくまでもチームとしての受賞として受けさせていただきます」というコメントを添えた。

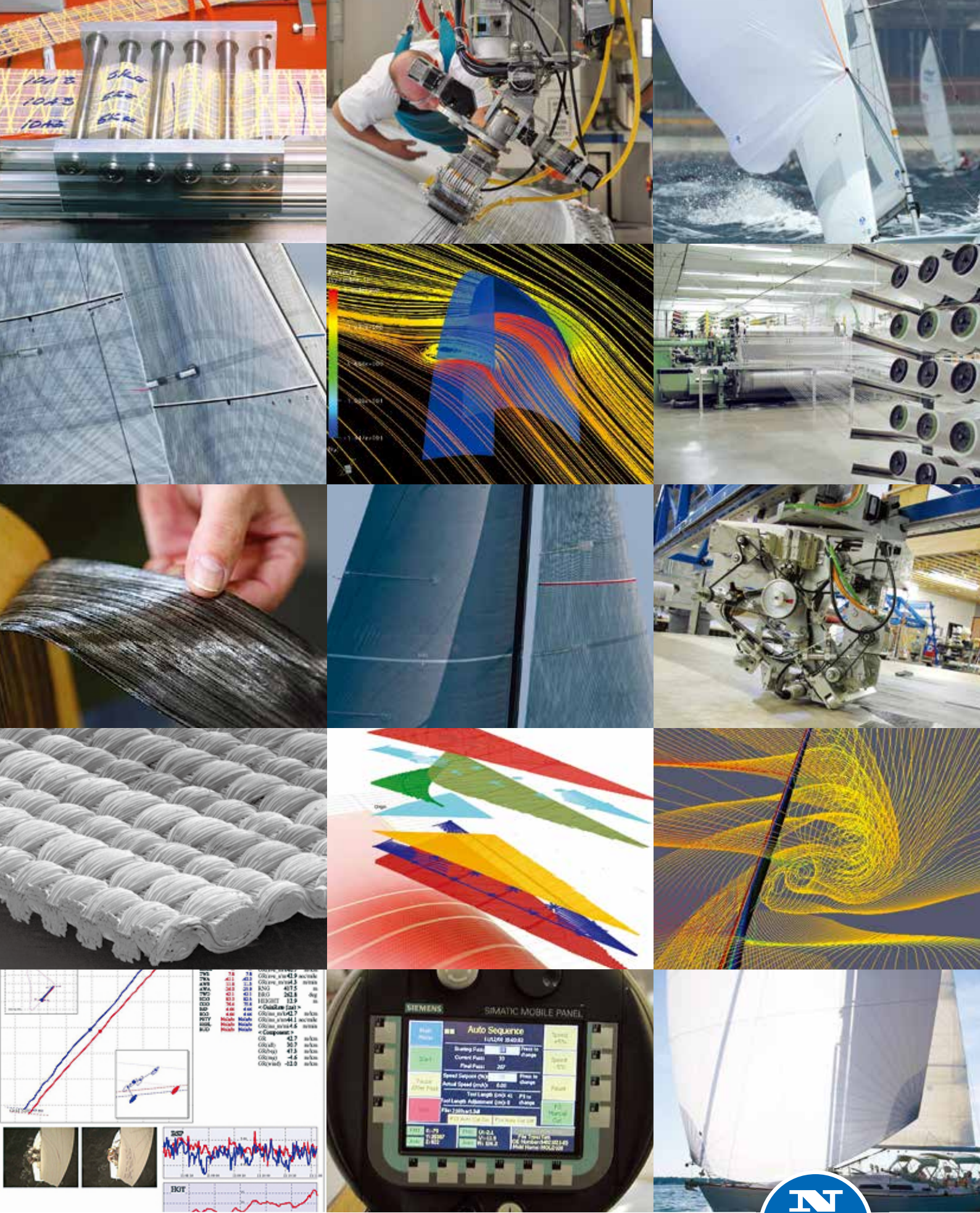
8. 今後の会議予定

2015 年次会議は中国・海南島のサンヤ

9. 日本の動き

アジアセーリング連盟、ルール委員会他委員会および大型艇関係詳細に関しては、柴沼、田中、斉藤(愛子)、小林、角、鈴木委員および植松副会長ら氏が参加。東京オリンピック・パラリンピック準備委員会からは入部氏が参加し、東京都の予算見直しおよび羽田空港への進入路の問題が懸念材料となっているセーリング会場の詳細の打ち合わせ、17 年からのワールドカップへの可能性について ISAF との意見交換が行われた。

インターナショナルメジャラーに東島和幸氏が初任命、柴沼克己、前園 両氏がインターナショナルジャッジに再任命された。(レポート/ 大谷 たかを・ISAF ベント委員、カウンシルメンバー)



最先端の技術で、優れた性能のセールをお届けします。



Better by Design

Yokohama 045-770-5666 Kansai 0798-26-7771 Hokkaido 0134-25-3227

www.jp.northsails.com

Full Speed Ahead

Carrying dreams, Carrying the future

子供たちの未来が輝かしいものであって欲しい。そのために私たちは運び続けます。
ヒトやモノを運ぶことが、夢を運ぶことにつながると信じて。船だからこそできること。
商船三井だからこそ、できることがあります。 www.mol.co.jp

MOL 商船三井

CATCH THE WIND

YAMAHA
SAILING CRUISER
&
DINGHY SERIES



●お問い合わせは.....
○ディンギーヨット／オクムラボート販売株式会社 〒671-0111 兵庫県姫路市の形町の形2013 tel.0792-54-5630 <http://www.okumuraboat.co.jp>
○クルザーヨット／ニュージャパンヨット株式会社 〒421-0502 静岡県牧之原市白井7-9 tel.0548-54-0221 <http://www.njy.co.jp>



YANMAR



次の100年に向けて。
最高の技術・サービス・ホスピタリティを
極めるヤンマーへ。

ヤンマー株式会社 www.yanmar.co.jp

病院部門

北柏リハビリ総合病院(247床)

健診センター

柏健診クリニック
汐留健診クリニック

クリニック部門

西浦眼科
まちや外科内科
梅郷整形外科クリニック(13床)
天宣会循環器・睡眠呼吸クリニック

介護老人保健施設部門

梅郷ナーシングセンター(124床)
北柏ナーシングケアセンター(120床)

介護老人福祉施設部門

みゆきの郷(120床)
流山こまぎ安心館(110床)

介護福祉部門

梅郷ナーシング居宅介護支援事業所
北柏リハビリ総合病院居宅介護支援事業所
居宅介護支援センターみゆき
居宅介護支援事業所 こまぎ安心館

訪問看護ステーション

北柏訪問看護ステーション

研究部門

日本成人保健医療問題研究所



天宣会グループ

〒277-0021 千葉県柏市中央町1-1 TEL 04-7167-6667(代表) www.tensenkai.or.jp

「感謝な心」で
信頼の医療サービス
ご提供いたします



アスリートの
声が、育てるモノ。



「世界と戦う理想のフォームを維持
し続けたい。」 室伏選手

「壁を超えてタテに落ちるシュートで
ゴールを決めたい。」 本田選手

「細かなステップワークにこだわるから
素足感覚に近づけたい。」 福原選手

ミズノはさまざまなトップアスリートの声を
聞きながら、その要望に応じています。
世界で戦うアスリートたちの想いが生んだ
技術は、やがてあなたのモノになります。

ミズノ製品は、
アスリートの声で
できている。



明日は、きっと、できる。

mizuno.jp ☎ 0120-320-799

VHF 国際無線用免許講習会

舵社主催
KAZI マリンスクール
海上特殊無線技士講習会を
10%割引で受講できます

**JSAFメンバー
限定割引**

専用申込書が必要です

お申し込みには、JSAF会員限定の専用申込書が必要です。専用申込書はJSAFホームページからダウンロードするか、KAZIマリンスクールまでお電話でご請求ください。

[お問い合わせ・申込用紙請求先]
JSAF外洋安全委員会ホームページ
jsaf-anzen.jp/1-7-2.html
KAZIマリンスクール
TEL 03-3434-0941

必ず
JSAFメンバー
専用申込書と
お伝え下さい。

お申し込みは、 ファックスで、 JSAFまで

お申し込みには、JSAF会員限定の専用申込書に必要事項をご記入いただき、JSAF外洋安全委員会までFAXにてお申し込み下さい。

[受講申込みFAX送付先]
JSAF外洋安全委員会
FAX 045-544-5813

お支払はカード、 現金書留、 お振込等で

JSAF外洋安全委員会にお申し込み後、KAZIマリンスクールより受付確認の連絡を入れさせていただきます。その際にお支払方法をご指定ください。各種クレジットカード、銀行振込、現金書留でのお支払がご利用いただけます。また、システムKAZI会員の方はシステムKAZI自動引き落としもご利用いただけます。

第2級海上特殊無線技士 軽減コース

[受講料] **29,000円** ▶ **JSAF会員限定価格 26,100円** (税込)
(免許申請料、教科書代含む)

第2級は国際VHF25WまでとDSCの運用が出来る資格です。軽減コースは第3級からのステップアップコースで、第3級海上特殊無線技士資格を持つ人のみ受講可能です。1日7時間の講習を受講し、終了試験に合格すると資格を取得できます。

第33回 東京教室
2015.3.22 (日)
AM9:00-PM7:30

[会場] LMJ 東京研修センター 3F 大会議室
東京都文京区本郷1-11-4 小倉ビル(東京ドーム近く)
[定員] 50名(定員になり次第閉め切らせていただきます)



第3級海上特殊無線技士

[受講料] **24,000円** ▶ **JSAF会員限定価格 21,600円** (税込)
(免許申請料、教科書代含む)

国際VHF、5Wまでの運用ができる資格です。1日6時間の講習を受講し、修了試験に合格すると資格を取得できます。どなたでも受講できます。

第45回 東京教室
2015.1.25 (日)
AM9:00-PM6:30

[会場] LMJ 東京研修センター 3F 大会議室
東京都文京区本郷1-11-4 小倉ビル(東京ドーム近く)
[定員] 50名(定員になり次第閉め切らせていただきます)

第46回 名古屋教室
2015.2.15 (日)
AM9:00-PM6:30

[会場] ゼミナールプラザ第三会議室
名古屋市中区正木3-7-15
[定員] 40名(定員になり次第閉め切らせていただきます)

- 最新の講習会日程については、KAZIホームページをご覧ください。
- 各回定員になり次第締切となります。
- 申込書をご送付いただいた場合でもお断りする場合があります。
- 受講料入金時をもって正式申込みとさせていただきます。
- 完全予約・定員締切制のため正式申込み後の日程変更および返金はできません。

受講申込みFAX送付先
JSAF外洋安全委員会

FAX 045-544-5813

リオデジャネイロ選手強化 協賛社



関西ヨットクラブ

医療法人 健育会グループ

J-Will Group



環境キャンペーン 協賛社

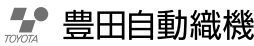
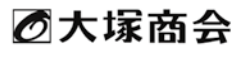
外洋キャンペーン 協賛社



平成26年度賛助会員



SEE @ SEA



TOYOTA MOTOR EAST JAPAN, INC.

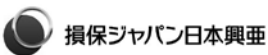
マリンサービス児嶋



東京夢の島マリナー



ace insurance



NO.109

第69回国民体育大会 セーリング競技会で天皇杯を獲得した和歌山県チームの面々(写真/濱谷幸江)

ホームページのリニューアルから6カ月が経過。おかげさまでアクセスも月を追うごとに順調に増加推移しています。2015年からは皆様からも参加していただける機能『J-SAILORS』を新たに設けます。まだご覧いただいていない会員の皆さん、まずは是非試してみてください。http://www.jsaf.or.jp/ 本誌では470級を素材に永遠の課題でもある流体力学「理論」を連載しています。また470協会では「技

量」の向上を図るトレーニング動画も制作しています。ともにすべてのクラスで活用いただけるものです。レースシーズン オフのこの時期に、「理論」「技量」を改めて磨いてはいかがでしょうか。※動画の詳細もホームページでご覧ください。

http://www.jsaf.or.jp/

(柳澤康信/広報委員会委員長 J-SAILING 編集長)



J-SAILING No.109 平成26年12月25日発行 通巻463号 昭和42年12月25日第三種郵便物認可
発行/公益財団法人日本セーリング連盟広報委員会 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

電話 03-3481-2357 ファクス 03-3481-0414 E-MAIL head@jsaf.or.jp

発行人/河野博文 編集人/柳澤康信 編集スタッフ/エディター・豊崎謙、フォトグラファー・濱谷幸江、デザイナー・加瀬倫有
定価/300円(JSAF会員は会費に購読料が含まれています)

www.jsaf.or.jp

A man with a beard and dark hair is shown from the chest up. He is wearing a brown cardigan with white horizontal stripes and a white collar. He is looking down at his hands, which are holding a small white object. The background is a clear blue sky.

45 

www.45rpm.jp

JAPAN AIRLINES



新しい翼で、世界の空へ。



明日の空へ、日本の翼

